

[1] 柏市立大津ヶ丘第一小学校の取り組み (2024 年度)

柏市立大津ヶ丘第一小学校(児童数 312 名)では、6 年生(51 名)の総合学習の授業で、「地域を良くしよう」をテーマに児童が数名ずつチームに分かれ主体的に調べ学習、まとめ学習、成果の発表を行いました。

美手連デジタル教材で、近隣を流れる大津川がひどく汚染され生きものの姿が見えなくなった過去を知り、市民の懸命なクリーン活動の結果再びよみがえり、清流の宝石と呼ばれるカワセミが戻ってくるまでに回復した事を学んで、感銘を受けた子供たちは『野鳥班』を結成し、総合学習に取り組みました。

「大津川をきれいに」と「野鳥のためにも自然環境を守ろう」をテーマに美手連の教材や支援を活用し、学習成果として「ふるさと PR 動画(野鳥編)」を作成し、発表しました。

<総合学習の経緯>

- 1: 美手連開発・提供デジタル教材「よみがえれ 大津川 ～ふたたびホタルの里に～」(大津川をきれいにする会作成)動画を 6 年生視聴
- 2: 美手連による出前授業① 上記動画の視聴結果に関し 6 年生野鳥班メンバーと美手連メンバーとで質疑応答 (6/21)
野鳥班:5 名、美手連メンバー: 大津川をきれいにする会、我孫子野鳥を守る会代表 3 名
- 3: 野鳥班メンバーの学習方針検討・決定
 - 大津川が綺麗になりその結果手賀沼もきれいになった。
 - 大津川や手賀沼がきれいになることによって大津川にも手賀沼にも生き物、鳥たちが戻ってきた。
 - 大津川/手賀沼流域では今はこんなに様々な野鳥たちに出会うことができる。
 - 然しながら、今見ることができている野鳥たちに将来も会うことができるためにはみんなで大津川/手賀沼の環境を守っていかなければならない。
 - ➡この思いを全校の児童に伝え、地域の人びとに伝えて行く
 - ➡我孫子野鳥を守る会より写真パネルキットを借り、全校児童に向けて校内で「野鳥写真展」を行う。
 - ➡写真展の結果を活かし、『ふるさと PR 映像「野鳥編」』を作成し、発表する。
- 4:野鳥班のメンバーが企画・準備・設営し、校内の視聴覚教室を用いて『野鳥写真展「ふるさと大津川・手賀沼の野鳥」』開催
7/1(月) ～ 9/4(水)
 - 学校のホームページの『子供ブログ』や『全校校内放送』を通じて全校の児童・教職員へ子供達自らが写真展開催を PR
 - 全校児童、教職員、父兄参観の来場者にも野鳥写真展アンケートをとり、写真の野鳥の人気投票実施
 - アンケート結果を授業の中で AI 分析、集計して結果をレポートにまとめ、発表。
- 5: 「大津川をきれいに！」のキャンペーン・ポスターを全校児童から公募
- 6: 総合学習の 2 学期は、各班毎に、まとめ学習として「ふるさと PR 映像」の制作を行う。
野鳥班のメンバーは、野鳥写真展の写真と美手連提供デジタル教材『デジタル野鳥図鑑』を用いて PR 動画を開発
- 7: 美手連出前授業② PR 動画を作成するにあたって美手連メンバーへ野鳥班がインタビュー実施 (10/11)
- 8: 野鳥班 PR 動画完成、校内で発表
- 9: 柏市南近隣センターで開催された「ひまわりプラザ祭り(11/30～12/8)」で、学習成果の PR 動画を一般向け発表 (11/30)

https://kashiwa.ed.jp/otsu1-e/blogs/blog_entries/view/98/81026c1268818a72164a02f80a190916?frame_id=34

10:PR 動画を学校のホームページ内の『大津ヶ丘第一小学校 PR チャンネル』で発表

https://www.youtube.com/watch?v=ky1DJNzCw_w

11:様々なメディアがこの PR 動画作成・発表を紹介

<https://kashiwa.ed.jp/otsu1-e/>

その結果、PR 動画の作品群は柏市の様々な施設や協力事業所等で公開されています。

12:「大津川をきれいに！」のキャンペーン・ポスター公募作品受領式開催（2/6）

25 名の児童の作品が児童代表より美手連に贈呈されました。今後大津川の橋のたもとに順次掲示されます。

https://www.youtube.com/watch?v=WZT4BYV_e_U